



2018/07月号

「おおなる工房」通信

回覧

<https://www.facebook.com/ohnaru.ozucity/>

*文章の一部を変更しています。 発行：NPO法人おおなる工房

7月8日

● 肱川の氾濫で、大川地区に大きな被害が出ています。古民家大石邸もガラス戸が割れて、どこかへ流れ去り、壁の下地がむき出しに。1階内部はめちゃくちゃ、四方が筒抜けの状態になりました。

● ということで、「カフェおおなる」は当分の間、中止します。申し訳ありません。雨が収まってきたら、ぼちぼちと復旧作業を行います。(みきねえ)



7月10日

● このたびの被災に対し、たくさんの方からお見舞いメール、支援のお志をいただき、ありがとうございます。一昨日は宇和島から、昨日は松山と内子から片付けのボランティアに来ていただき、なんとか1階の2/3は片付いたかなという状況です。

● これからも午後はぼちぼちと片付けを行い、早く中のものを出して、洗浄・消毒作業に入りたいと思います。(みきねえ) *写真に写っている軽トラは流されてきたものです。

7月15日

● 連休2日目。松山や砥部町、伊予市、西予市などから、被害を受けた古民家の片付けボランティアにきていただき、大石邸がだいぶきれいになりました。

● 途中、敷地内にある竹を伐ってきて、みんなで七夕飾りに没頭(笑)。色紙でいろんな飾り切りに挑戦したり、みんなで短冊に願いを書いたりして笹に付けました。

「ささやかな当たり前の日常に早く戻りますように。」

「みんなに本当の笑顔が戻りますように。」

● しばらく短冊を入りに口に用意していますので、願いごとのある人はどうぞ書いて吊ってくださいね。(みきねえ)



おおなる工房より *「カフェおおなる」は会場が整うまで、お休みします。

このたびの「西日本豪雨」で被災されたみなさまにお見舞い申し上げます。

“まさかこんなことが起こるとは”と、今でも信じられません。

私たちの古民家も上記のような被害を受け、再建の道を探っています。

元気を出すために、夏の終わりに「和の音を楽しむ夕べ」を開く予定です!